Vol.69　テクニカルプレイことはじめ　～その 4～

『10 分トレ』vol.69、始めていきましょう。

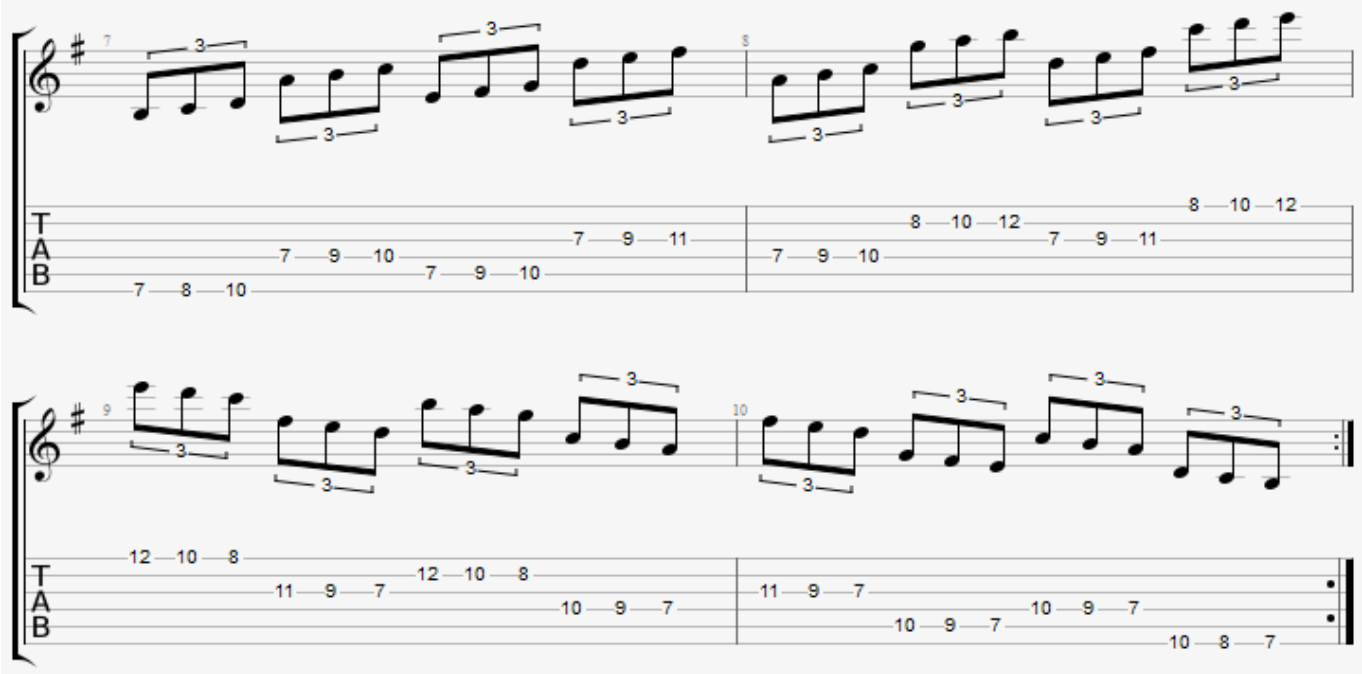
今回は「スキッピング」のテクニックを鍛えていきます。

ギター奏法で言うスキッピングとは、隣接する弦では無く、弦を飛ばして弾く奏法(フレーズ)の事ですね。

コード・アルペジオなどでは、何気なくやっていたりもしますが、ここでは単音のリードプレイを意識した譜例を弾いてみましょう。

では、譜例は以下になります。

譜例 1、E ナチュラルマイナー(B フリジアン)、スキッピング



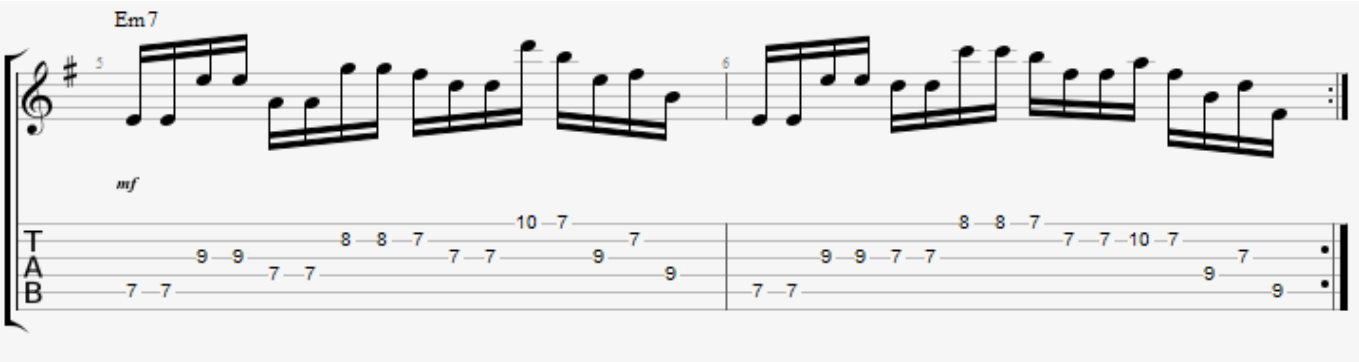
これは 3 ノート・パー・ストリングの弾き方に、スキッピングを取り入れたエクササイズです。

ポジションとしては、5 弦トニックの E ナチュラルマイナー(E エオリアン)か、6 弦トニックの B フリジアンを想定しています。

任意のテンポで弾いてみて下さい。

譜例 2、E ナチュラルマイナー、スキッピング(BPM～120)

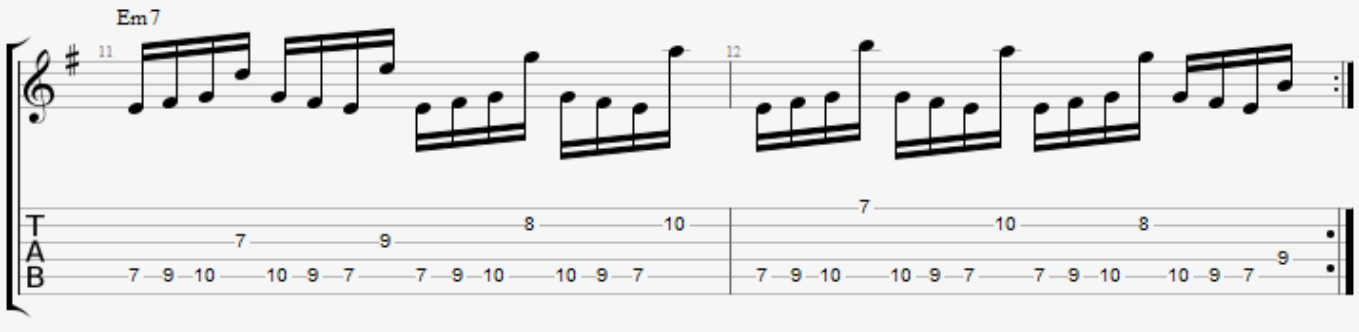
Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved



こちらは、5 弦ルートの Em7 コード周辺でまとめたフレーズです。スケールとしては、先ほどと同じく E ナチュラルマイナーですね。

どちらかと言えば、打ち込みで鳴っているシーケンスフレーズの様な雰囲気になりました。

譜例 3、E ナチュラルマイナー、スキッピング(BPM～120)



こちらも、概要は譜例 2 と同じです。

弦がかなり飛ぶので、難しく感じる場合は遅いテンポから慣らしていきましょう。

では、今回は以上になります。

ありがとうございました。

大沼

Copyright (C) 2016 shunichi onuma All Rights Reserved